

さあ世界と繋がろう



内閣府青年国際交流事業
(航空機による青年海外派遣)
2019年度参加青年一同



2019年度内閣府青年国際交流事業 (航空機による青年海外派遣) 報告会プログラム

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。
日程は以下の通りです。会場への入退場は自由です。



13:00	開会式
13:15	報告会概要紹介
13:25	内閣府青年国際交流事業説明
13:40	各派遣団成果発表 各訪問国での活動内容について発表します。
14:20	休憩
14:30	パネルディスカッション 参加青年の代表者が事業の価値や参加して成長したことなどについて発表します。
15:10	次年度 内閣府青年国際交流事業の募集について
15:25	ブース展示 訪問国紹介などを行っています。 参加した青年たちと直接交流できます。
16:30	閉会式

ブース展示・イベント

来場者の皆様からの一言
皆様からの一言を募集しています。付箋を貼って桜の木を作り上げましょう。

スタンプラリー
全てのブースを回って各派遣団のロゴを集めると、参加希望者必見のここでしか読めない情報満載の[㊦]ブックをプレゼント

写真展示
参加青年の思い出に残っている派遣国の風景やホームステイの様子を紹介しています。

2019年度内閣府青年国際交流事業

～ 航空機による青年海外派遣～

国際社会青年育成事業



活動内容：

表敬訪問、現地青年とのディスカッション、日本文化紹介、国際協力活動の体験、ホームステイ、課題別視察等

訪問国：

地域：オーストリア共和国・リトアニア共和国
<テーマ「自国のアイデンティティと多文化共生」>

地域：メキシコ合衆国・ペルー共和国
<テーマ「災害対策」>

地域：フィリピン共和国・ベトナム社会主義共和国
<テーマ「東南アジアと日本の労働社会（実務教育・職業訓練）」>

参加青年数：12名×3地域（2か国ずつ）

派遣期間：

9月18日～10月5日（18日間）
訪問国にて活動

10月6～9日（4日間）

国際青年交流会議にて、招へい国青年と交流・討論

The International Youth Development
Exchange Program (INDEX)

日本・中国青年親善交流事業



活動内容：

表敬訪問、現地青年等との意見交換、各種施設訪問、文化紹介、ホームステイ等

訪問先：北京、鄭州、洛陽、杭州

参加青年数：25名

派遣期間：10月29日～11月9日（12日間）

招へいプログラムや派遣プログラムにおける夕食交流会で中国招へい青年と交流・ディスカッションの機会あり。

The Japan / China Youth Friendship Program

日本・韓国青年親善交流事業



活動内容：

表敬訪問、各種施設訪問、文化紹介、ホームステイ
現地青年との合宿型ディスカッション・文化交流プログラム（「日韓青少年交流会」）等

訪問地：ソウル、全州、金堤、天安、水原、加平

参加青年数：25名

派遣期間：9月18日～10月2日（15日間）

日本での「日韓青年親善交流のつどい」や韓国での「日韓青少年交流会」にて、韓国招へい青年等と交流・討論の機会あり。

The Japan / Korea Youth Friendship Program

2020年度内閣府青年国際交流事業については内閣府ホームページをご覧ください。

あなたに贈る

{ 参加者の声 }

こんなことが
身に付きました！

コミュニケーション能力

事業を通じて海外の青年やホストファミリー、
団員同士と異なるバックグラウンドを持つ人と
話す機会がたくさんあり、コミュニケーション
能力を養うことができました！

伝える力

ディスカッションだけでなく普段の会話でも
自分の意見を求められることが多く、相手に
分かりやすく自分の考えを伝えることを
意識しました！

協調性

この事業で自分自身の目標だけでなく、
団としての目標に向かって団員それぞれの
強みを活かしながら団結して協働する経験を
たくさん積むことができました！

質問力

プレゼンテーションや講義を受ける際は
アクティブ・リスニングを意識し、積極的に
質問をし疑問点を明らかにすることを
心掛けました。そうすることによりトピックに
ついての知識をより深めることができました！

こんな人におすすめ！

- 国内外の青年との交流を通じて人的ネットワークを形成したいひと
- コミュニケーション能力、リーダーシップ、異文化理解能力を身に付けたいひと
- 何か新しいことにチャレンジしてみたいひと

さあ世界と繋がろう！



事業参加の流れ

応募

1月下旬～3月

選考

3月～6月

事前研修

7月～8月

自主研修

訪問国活動

9月～11月

事後活動

各都道府県の青年国際交流主管課又は全国的な組織を持つ青少年団体へ参加申込書と作文を提出

年齢条件：18歳～30歳であること
(募集年度の4月1日時点。)

第1次選考(3月～4月)

各都道府県、青少年団体が定める選考試験を受験

第2次選考(5月～6月)

内閣府が、第1次選考の結果に基づいて第2次選考試験の受験者を決定し、第2次選考を実施

第2次選考試験合格者は、事前研修に参加し、事業の趣旨、内容、訪問国等についての理解を深め、必要な諸準備を行う。

自身の立てた目標達成のために、訪問国活動に必要な準備を行ったり、知識を蓄えたり、語学学習を進める期間。

出発前研修→訪問国活動→帰国後研修

内閣府青年国際交流事業の既参加者が日本青年国際交流機構(IYEO)を組織し、海外で得た貴重な体験を活かし、地域社会、あるいは職域などにおいて社会貢献及び国際理解・協力等の促進のための諸活動を行う。



詳しくはこちらから！

内閣府青年国際交流事業

URL: <https://www.cao.go.jp/koryu/>

内閣府青年国際交流

検索